

新型コロナ対策

あの要望は どうなった？



要望 1

ワクチン接種に向けた市民への周知、接種体制の確保、環境整備

要望 2

事業所等への非接触型検温器の設置、感染予防対策にかかる費用の支援

要望 3

福祉施設において、事業者自らが感染を確認するための検査費用の支援

要望 4

大都市圏において、感染拡大の影響による失業等でUターンを検討している方に向けた東京事務所の相談窓口強化にあわせて、人口減少対策として行っている支援等をPRする

要望 5

観光客が減少したことによる宿泊業へ対する支援

そのほか、市の新型コロナ対策

- ◎市内小中学校における感染予防物品の購入 170万円
- ◎市民全員に1人5,000円分の商品券を配布 1億7,820万円
- ◎大学生等の保護者へ5,000円分の商品券を交付 298万円
- ◎事業継続の支援と消費喚起するため20%プレミアム付き商品券を販売
※申し込みは終了しました。 7,260万円
- ◎農産物詰め合わせセット6,000円を1,000円で販売するほか、メロン・スイカ1箱を2,500円で販売 1,360万円
※メロン・スイカ販売の申し込みは終了しました。

令和3年2月、市議会は市に対して新型コロナウィルス感染症対策について以下のとおり要望しました。

その後、どのように取り組まれるのかを追跡しました。

対応1

- ◎広報、市HP、防災無線等によるワクチン接種に関する情報の周知徹底
- ◎集団接種会場を市内3カ所に設置して接種体制を強化



対応2

- ◎市内事業者に感染予防のための備品購入費の10分の9を補助。上限は従業員数が10人未満は10万円、10人以上は20万円とする



予算額 1,000万円

対応3

- ◎市内の社会福祉施設において、新型コロナウィルス感染者が発生した場合などで、行政検査の対象とならなかった同施設職員が任意で受けるPCR検査等に要した費用の2分の1を補助。上限は検査1回あたり5,000円、限度額は1事業者につき年15万円



予算額225万円

対応4

- ◎東京事務所においては移住、定住、新規就農者に関する相談など常時、対応しているが、新型コロナウィルス感染拡大の影響による失業者等の具体的な対応については現在、検討中



対応5

- ◎第3弾宿泊施設応援キャンペーンとして、市民限定で1万1,000円の宿泊プランを1,000円、4,500円の日帰りプランを500円での利用が可能



※申し込みは終了しました。
予算額3,449万円

今後も新型コロナウィルス感染症の影響が懸念されるため、市民の声を反映した政策につながるよう市議会として取り組んでまいります。